

令和7年度 第29回うえだ城下町映画祭開催概要

- 開催日 2025年11月21日（金）～23日（日）
- 会場 上田映劇・犀の角
- 目的 上田市では大正時代から映画の撮影が行われ、現在までその関わりが脈々と続いています。当映画祭では、日本映画の上映、自主制作映画コンテストの2本の柱を中心に、まちぐるみの映画祭の開催をめざし、「映画のまち うえだ」の魅力発信に努めます。日本映画の上映では、上田口ケ作品の上映をはじめ、映画関係者のゲストトークなどを行うことで、上田地域における映画を中心とした映像文化の振興を図ります。また、人材の発掘を目的とした自主制作映画のコンテストをとおして、映像に携わる人材の育成、映画関係者と市民の交流を促します。
- 内容
 - 日本映画上映会
 - 自主制作映画コンテスト（自主制作映画部門の授賞式、受賞作品上映）
 - 映画関係者によるゲストトーク
 - その他関連企画
 - 来場者、映画関係者、地域の方が自由に交流できる場「交流広場」（フードイベント）の開催
 - ゲストによるサイン会
- 実施組織 主催／「うえだ城下町映画祭実行委員会」
（構成団体：市民有志、上田市、（一財）上田市地域振興事業団）
共催／SBC 信越放送
協賛／上田市商店会連合会、（一社）長野県情報サービス振興協会、
沓掛酒造、みすゞ飴本舗（ほか）
後援／上田地域広域連合、上田商工会議所、（福）上田市社会福祉協議会、
（一社）信州上田観光協会、（一社）上田青年会議所、
（一社）長野県情報サービス振興協会東信支部、東京上田会、
（公財）八十二文化財団、JR 東日本上田駅、しなの鉄道（株）、
上田交通（株）、信濃毎日新聞社、信州民報社、東信ジャーナル社、
週刊上田新聞社、上田ケーブルビジョン、丸子テレビ放送（株）、
（株）エフエムとうみ、信州大学繊維学部、長野大学、上田短期大学、
長野県工科短期大学校
- 鑑賞券 1作品につき800円（高校生以下500円）
- ご参考 うえだ城下町映画祭実行委員会は、令和7年6月に別紙のとおり理念を策定いたしました。この理念にもとづき、うえだ城下町映画祭事業に取り組んでまいります。

うえだ城下町映画祭の理念

うえだ城下町映画祭を、下記の3つの理念のもとに開催します。

1. 観る人つくる人、つながるお祭り！

わたしたちは、地域の様々な人とつながりを持ち、映画を楽しむ企画や機会をつくります。また、多くの観客が主体的に参加でき、映画を観て、触れて、映画関係者との交流を通じて楽しんでもらえる映画祭、映画文化を創造していきます。

2. ロケ地上田から映画文化を育てます

わたしたちは、古くから映画撮影が盛んなロケ地上田の歴史、風景、そこに暮らす人々の魅力を、フィルムコミッション等と連携しながら広く伝えていく活動を行います。また、「映画と地域と人」が出会える場を提供し、「映画のまち うえだ」として、映画文化のさらなる根付きを推進します。

3. つくるあなたを応援します

わたしたちは、観客の方々が、自主制作映画の作り手たちの映し出す「いま」に触れ、その独自の世界観や面白さを体感出来る場をつくります。また、作り手たちとの交流を図ることで、映画づくりへの熱い思いや制作の裏側を知ることが出来る機会を設け、それらを通じて自主制作映画をつくる人の今後の活躍を応援します。

(2025年6月策定)